

鳥取ふれあい共生ホーム

照陽の家だより

平成30年 7月13日

〒683-0812

米子市角盤町3-124-3

TEL 0859-21-8151

謹んで豪雨災害のお見舞いを申し上げます。

この度の豪雨により被災された皆様に心より御見舞い申し上げ

1日も早い復旧をお祈りしています。

ひなたぼっこ保育園 「生きる力を育む食の世界」

こんにちは！ ひなたぼっこ保育園です。いつも皆様からの温かいお声掛けありがとうございます。先日、先のテーマの研修会に参加してきました。長年の研究・データ収集から、食事中の楽しい会話、イベントの食事を手間暇かけて作ってもらった経験、旬の食材を楽しむ事、料理のお手伝いをする事など、こういう経験があるほど生きる力が育つというデータがでているそうです。じゃあ、生きる力ってナニ??それは社会に元気よく羽ばたいていく力のこと。ほっとできる空間での食生活体験から、感謝の気持ち・マナーやモラルが自然と身に付き、楽しい会話でコミュニケーション力が身に付く。それが生きる力へと繋がるということ。改めてそういうお話を聞き、初心に戻った私達です。幸せな事にひなたぼっこ保育園では、経験豊かな調理専門員が、愛情たっぷり心を込めて食事を用意してくれます。子どもたちはその姿を日々目にし、出来上がるまでの良い匂いに包まれながら安心して過ごさせています。栄養素だけを食べるのではなく、心のこもったお料理を頂く。星形のニンジン1つで子どもたちは大喜び! クッキングを計画すると、お家の方から、「家でもやってみます」とか「おうちでもお手伝いしたがります」等々、うれしい反応をいただいています。これからも様々な取り組みを通して子どもたちが健やかに過ごせる力を育てていくお手伝いのできたら良いな・・・そんなふうに思う今日この頃なのです。

☆丸京まつりに行きました。今回は工場見学がなかったのが残念でしたが、作る所が見れてホカホカのどらやきを試食させてもらいました♥田んぼにおたまじゃくしを採りに行きました!たくさんのおたまじゃくしに大興奮!!早くカエルにならないかなあ

歯科検診を行いました。ぐずる子や平気な子がいてこうして成長していくのだな〜と微笑ましい時間でした。



照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。



照陽の家の日常



子供たちが歌詞カードを持って来てくれて一緒に歌い、花を植えたり、子供たちに絵本の朗読をしてあげたりしています。角三自治会の公民館でヨガ教室に参加して住民との交流を深めています。



角三自治会でヨガ教室



歌会



朗読



照陽の家には訪問看護ステーションハートケアがあります。

訪問看護とは看護師がご自宅を訪問し、看護ケアを提供し、療養生活を支援するサービスです。

作業療法士のリハビリメモ

岡野元明



★ 第一弾 歩行訓練とリハビリの中で大事にしたいこと

今回は、業務の中でどんなリハビリをしているか、リハビリの中で何を大切にしようとしているかご紹介させて頂きたいと思います。よくみなさんも耳にするのが歩行訓練。歩行訓練といってもその人によって歩行の種類は様々です。何も使わず歩く自立歩行、介助者に手を引いてもらう手引き歩行、杖を使った杖歩行、歩行器やシルバーカーを使用した歩行などいろんな種類があります。現在、リハビリの一つとして車椅子に乗っておられる方や居宅で座っている時間が長い方などに対し手引き、福祉用具を使用した歩行を提供させて頂いています。ただ歩くだけではなく屋外に出て近くの季節の花壇を見に行ったり、地元角盤町の街を散策したりと利用者様にいつもとは違った五感を刺激する景色を感じて頂けるよう努力しています。その中で重要なことは歩けた事を感じてもらうだけではなく、リハビリ時にふと出てくる現実的なお話、心に抱える悩み、また生きてこられた個人のエピソードなどを聞かせて頂く事で利用者様の生活の中での大事なヒントを頂けることです。リハビリという時間の中でそれぞれの生活のヒントを受けとめながら症状、身体的支援に捕らわれず利用者様本人を見つめることを意識していきたいと思っています。利用者様が住み慣れたご自宅で、自分らしいこれまでの生活が継続できるよう支援していけたらと思っています。

今月の言葉 もっとゆっくり してごらん そんなに 急がなくても 大丈夫! ~葉 祥明~
少しぐらい 遅くなくても 今、このひと時を 大切にするんだよ!